

東北地方太平洋沖地震 千葉市美浜区液状化被害調査速報

(実施期間:2011年3月12日~20日)

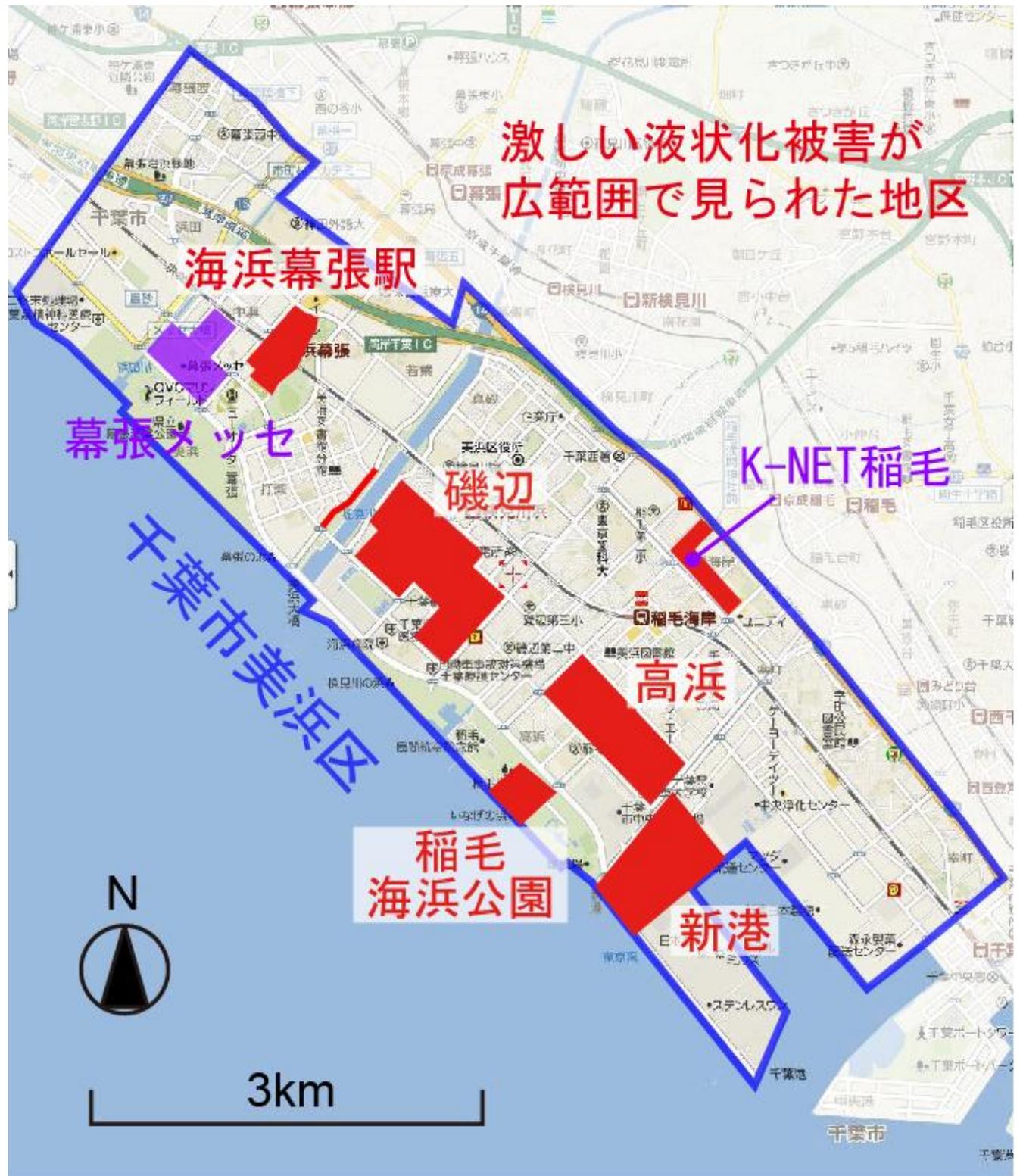
2011年3月25日(3月29日更新)

千葉大学 関口徹・中井正一

調査実施者

中川博人・石野尋生・郝景坡・
森貴寛・和田健介

調査対象地： 千葉市美浜区



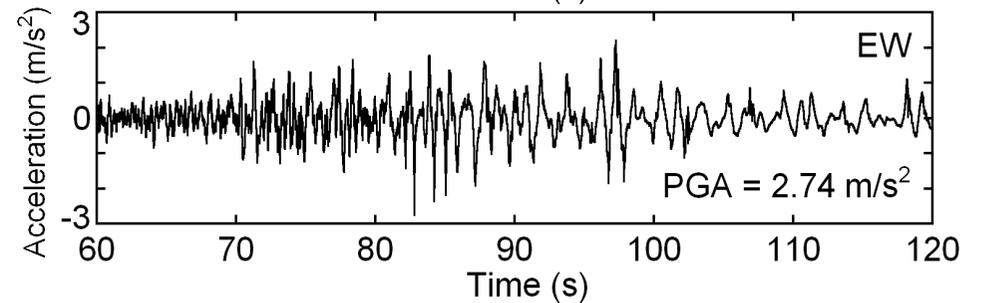
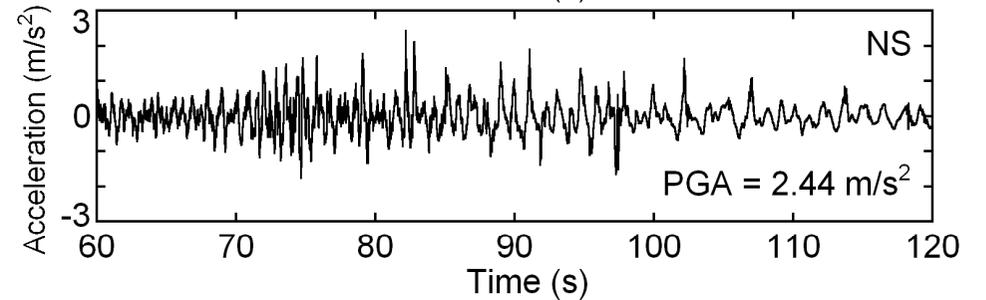
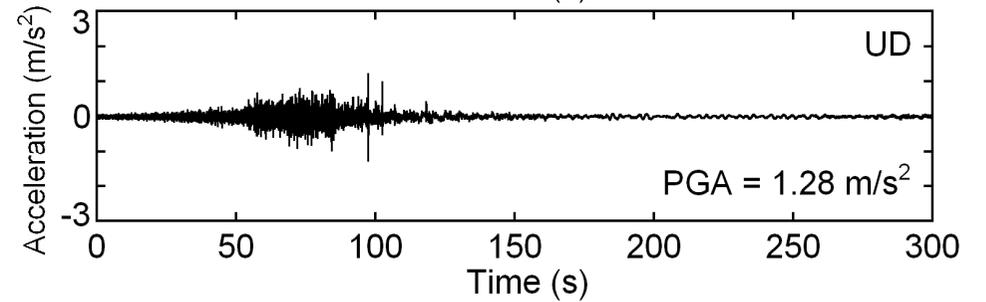
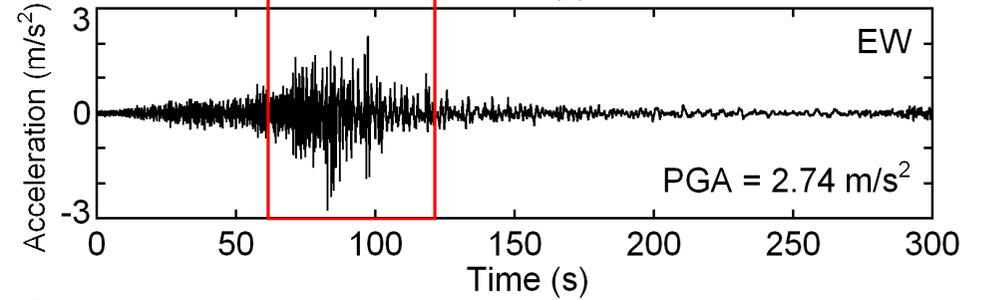
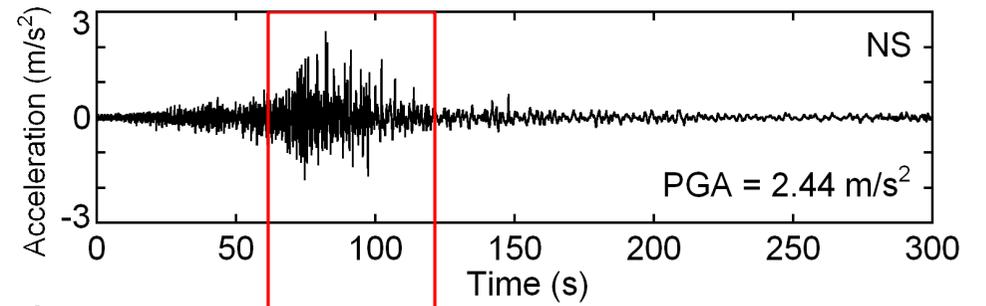
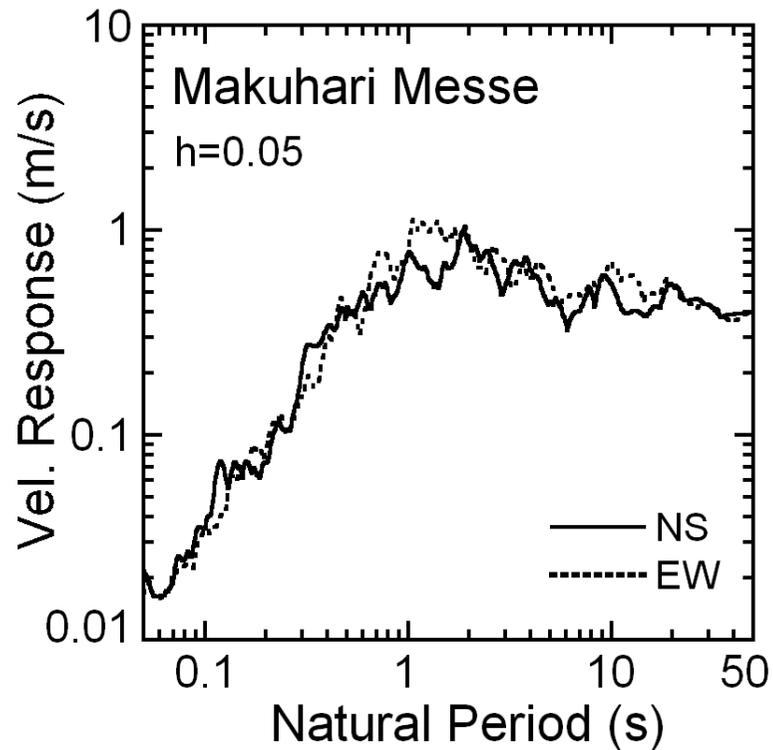
幕張メッセ

イベントホールの近くで地震
記録が得られた



幕張メッセ本震記録

スパイク状の波形が見られ液状化が発生していたものと考えられる



QVCマリンフィールド (旧マリンスタジアム)

4/12のプロ野球開幕に復旧が
間に合う見込み



海浜幕張駅周辺

歩道付近で噴砂や地盤変状の被害が多くみられた



磯辺

戸建の住宅街
幹線道路では大きな被害は見られ
ないが、街区に入ると大量に砂が
噴出している地区が多くあった



厚さ最高45cm

磯辺

傾斜

液状化により傾斜している建物が
いくつか見られた



中磯辺公園



多数の噴砂

K-NET稲毛

観測点周辺では多くの噴砂が見られ、電柱が傾くなどの被害もあった



建物の裏が観測小屋

噴砂

稲毛海浜公園

地震直後に行われていたボーリング調査では地下水位は0.4mとのこと



一面砂で覆われている



新港

工業地帯

アスファルトが割れそこから大量の砂が噴出していた



新港



電柱が1m程度沈下している



新港



周辺地盤の沈下

新港

